

皮膚悪性黒色腫の臨床統計調査に関する研究

(2020年3月21日作成、第1.2版)

1. 研究の対象

2006年1月1日から2025年12月31日までに当院で悪性黒色腫と診断された方

2. 研究目的・方法

研究の目的：皮膚悪性黒色腫は欧米に比べて本邦での発生数は少なく、単一施設での症例集積が困難な腫瘍の一つです。従って、多施設の症例を集積してその発生状況の傾向や、現在行われている検査や治療の妥当性について検討する必要があります。皮膚悪性黒色腫の症例数、新規発症数、発症年齢など基本的臨床統計の把握し、累積データから、病型の変動、検査法の使用頻度や精度の推定、治療成績の推移、生存率などの予後調査を行います。

研究の方法：日本皮膚悪性腫瘍学会の皮膚がん予後統計委員会によって作成された登録項目について、ウェブ上の登録専用ホームページにアクセスし（大学病院医療情報ネットワーク研究センターのシステム）、情報を入力します。

研究実施期間は研究許可日から2026年12月31日までです。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

診療記録から得られる情報：年齢、性別、病歴、治療経過、予後、カルテ番号 等

4. 外部への試料・情報の提供

データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当センターの研究責任者および研究事務局が保管・管理します。

5. 研究組織

研究施設一覧

筑波大学	皮膚科	藤澤 康弘
札幌医科大学	皮膚科	宇原 久
旭川医科大学	皮膚科	上原 治郎
北海道大学	形成外科	村尾 尚規
東北大学	皮膚科	藤村 卓
埼玉県立がんセンター	皮膚科	石川 雅士
埼玉医科大学	皮膚科	土田 哲也
埼玉医科大学国際医療センター	皮膚腫瘍科	山本 明史
東京大学	皮膚科	山田 大資
日本医科大学	皮膚科	帆足 俊彦
国立がんセンター中央病院	皮膚科	山崎 直也
信州大学	皮膚科	皆川 茜
新潟県立がんセンター	皮膚科	竹之内 辰也

富山県立中央病院	皮膚科	八田 尚人
浜松医科大学	皮膚科	藤山 俊晴
県立静岡がんセンター	皮膚科	清原 祥夫
岐阜大学	皮膚科	松山 かなこ
名古屋大学	皮膚科	横田 憲二
大阪市立大学	皮膚科	野間 直樹
京都府立医科大学	皮膚科	浅井 純
神戸大学	皮膚科	藤原 進
産業医科大学	皮膚科	吉岡 学
九州大学	皮膚科	内 博史
福岡大学	皮膚科	柴山 慶継
熊本大学	皮膚科	尹 浩信
岡山大学	皮膚科	加持 達也

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先（研究事務局）：

国立がん研究センター中央病院皮膚腫瘍科 医長 並川 健二郎

〒104-0045 東京都中央区築地 5-1-1

電話：03-3542-2511 / FAX：03-3542-3815

研究責任者：

国立がん研究センター中央病院皮膚腫瘍科 科長 山崎 直也

〒104-0045 東京都中央区築地 5-1-1

電話：03-3542-2511 / FAX：03-3542-3815

研究代表者：

筑波大学医学医療系皮膚科 藤澤 康弘